



2024年5月29日

株式会社 阿波銀行

## 鴨島センターにおける太陽光発電設備の設置について

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、気候変動対策の一環として、鴨島センターに太陽光発電設備を設置しましたので、下記のとおりお知らせします。

鴨島センター内の未利用地を活用し、オンサイト方式（自家消費型）の太陽光発電設備を設置することで、鴨島センターで使用する電気使用量およびCO<sub>2</sub>排出量の削減を図ります。

発電した電気は自家消費するため、原油価格変動等の影響を受けず、電気料金の低減を図りつつ安定的な電力調達が可能となります。

当行は今後も気候変動問題に積極的取組み、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

記

### 【概要】

設備稼働日	2024年5月29日
所在地	鴨島センター 吉野川市鴨島町鴨島716-11
設置面積	4,200㎡
発電容量	615kw（パネル1,484枚）
発電量	765,288kwh / 年（約170世帯の年間電気使用量に相当） 2022年度の当行全体の電気使用量の約8.4%、当センター電気使用量の36%に相当
CO <sub>2</sub> 排出量 削減効果	約420t / 年 (杉の木約29,800本が1年間に吸収するCO <sub>2</sub> 量に相当)

（CO<sub>2</sub>排出量の削減目標）

中期目標：2030年度における当行のCO<sub>2</sub>排出量を2013年度比で50%以上削減

長期目標：2050年度における当行のCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにする

2013年度のCO<sub>2</sub>排出量：8,286t

以上

【太陽光発電設備の運転開始の様子】



(左から 阿波銀行代表取締役頭取 福永丈久、株式会社四電工 代表取締役専務執行役員 古川俊文さま)

【竣工式の様子】



【太陽光パネル設備】

